管理医療機器
機械器具 77　　バイブレーター
家庭用エアマッサージ器(34663000)

家庭用エアマッサージ器

Hadomer®-220S

Pneumatic undulatory massage apparatus HADOMER-220S
医療機器認証番号：222AKBZX00024000

家庭用

取扱説明書

ご使用前に必ず本書をお読みください。

○ このたびはハドマー220Sをお買い上げいただき、ありとうございました。
○ 安全のため注意事項を守って正しくお使いください。
○ この取扱説明書は必要なときにすぐ参照できるよう保管してください。
○ 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、ご不明な点や、
誤り,記載もれなどお気づきの点がございましたら、お買い上げ店または弊社までご連絡ください。
○ 本製品は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していないので、国外で使用することは出来ません。
なお本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また本製品に関し、海外での保守サービス及び技術サポート等は行っておりません。

KURODA

管理番号：9IM−M014−a
作　　成：2010.04.14.

目　　　　　次

１．定格と仕様

本体外形寸法	222×290×149 mm(突起部含まず)
本体質量	約 4 kg (重量 4 kgf)
定格電圧	AC100Ｖ (50/60Hz)
消費電力	２６ Ｗ
定格時間	３０ 分
圧力調整範囲	6.7～16 kPa (50～120 mmHg)
マッサージ速度	２５ 秒／ｻｲｸﾙ (50Hz) ２０ 秒／ｻｲｸﾙ (60Hz)
PSE	JET

２．注意書きについて

この取扱説明書では、ハドマー２２０Ｓを安全にお使いいただくための注意事項を、下記の２種類に分けて表示しています。内容をよくお読みになり、注意事項を守って、安全に正しくお使いください。

記載事項に従っていただかない場合、**死亡**もしくは**重大な傷害**をもたらすかもしれない場合の警告。

記載事項に従っていただかない場合、**軽い傷害**もしくは**物的損害の発生**がありうる場合の注意。

３．梱包内容のチェック

○はじめに付属品が全てそろっているか、確認してください。

□ハドマー２２０Ｓ本体　　　　×１台
□取扱説明書(本書)　　　　　　×１冊
□医療機器添付文書　　　　　　×１冊
□保証書およびお客様登録カード×１枚
◎スリーブやコネクタユニット等の付属品は使用部位により異なります。
詳細はP.１６「１２．消耗品(別売)のご案内」をご覧ください。

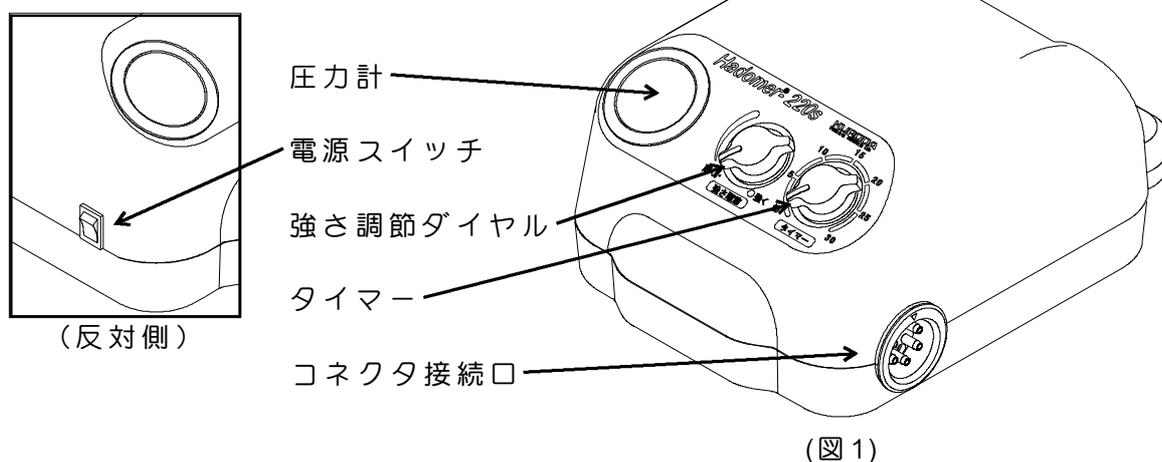
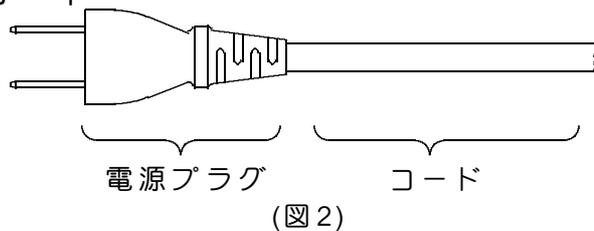
※万が一、付属品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにお買い上げ店にお申し出ください。

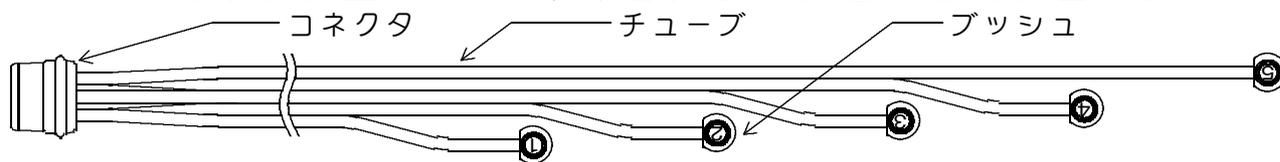
４．各部の名称

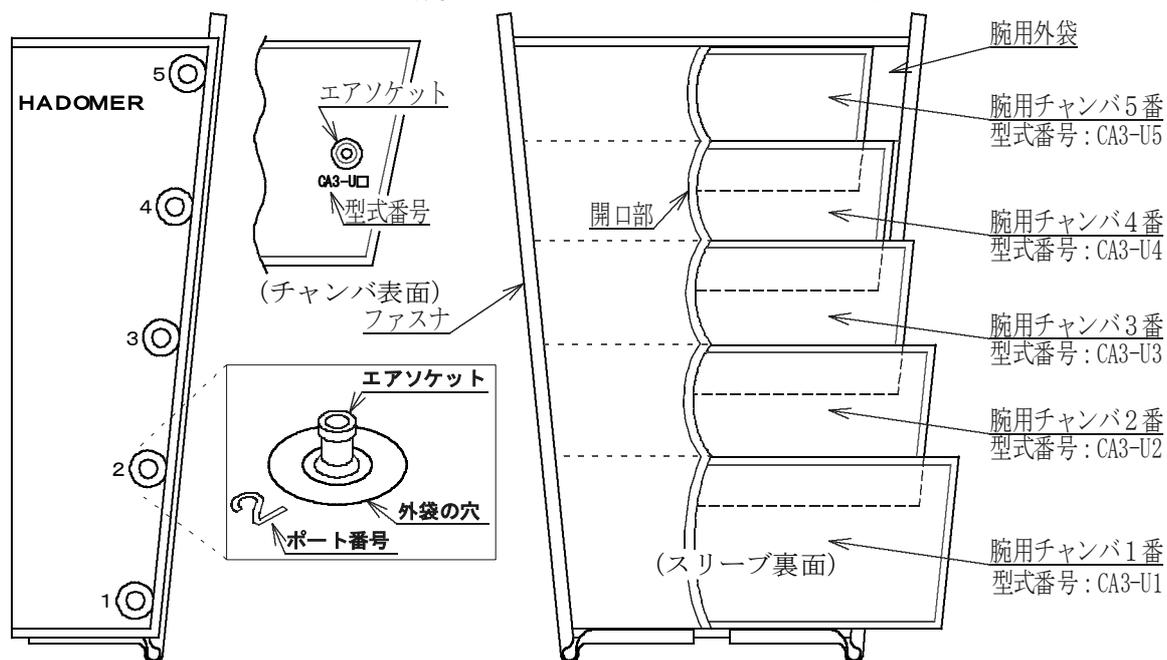
(1)本体

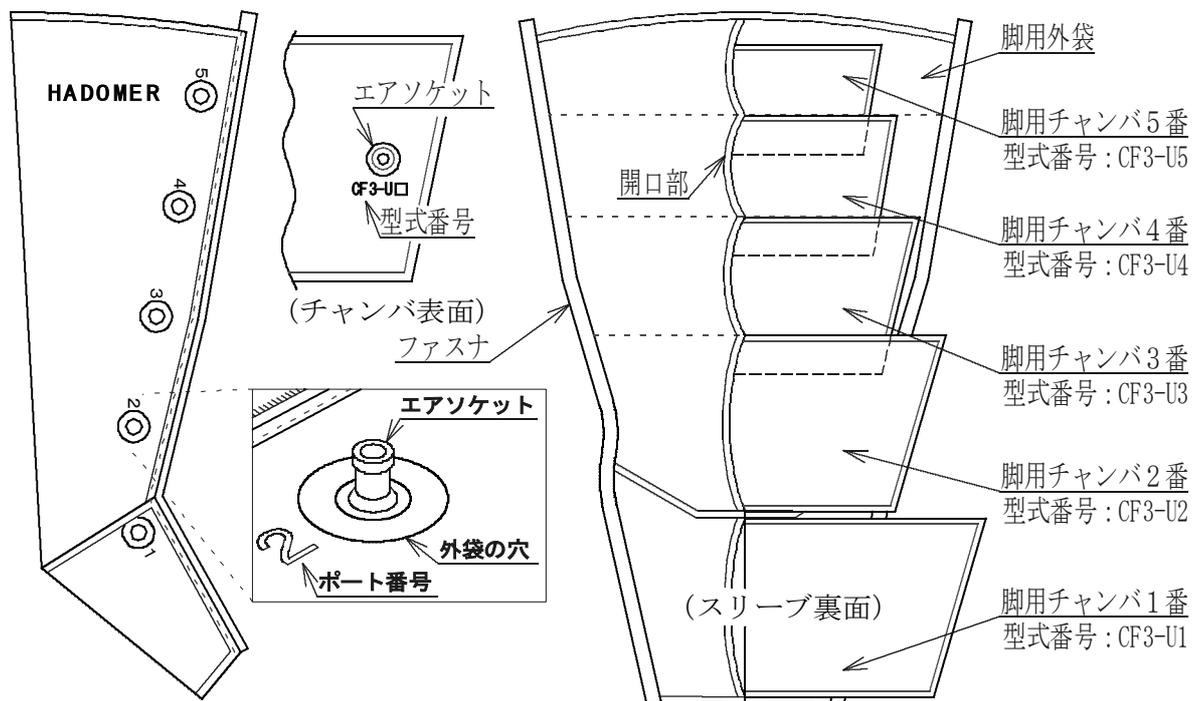
(図1)

(2)電源コード

(図2)

(3)コネクタユニット(本体とスリーブをつなぐチューブ)

(図3)

※コネクタ：本体のコネクタ接続口に差し込む部分です
　ブッシュ：スリーブのエアソケットに差し込む部分です

(4)腕用スリーブ(腕に被せてマサージを行う袋)

(図4)

(5)脚用スリーブ(脚に被せてマッサージを行う袋)

(図5)

※外袋　　　　:スリーブの外側をおおっている布の部分を現します。
　チャンバ　　:スリーブの中に入っている透明の空気袋のことを現します。
　エアソケット:スリーブから飛び出している、ブッシュを接続する部分を現します。

５．使用上の注意

ハドマー２２０Ｓをご使用前に必ずお読みください。また安全のため注意事項に従い正しくお使いください。

禁忌

※次の人は絶対に使用しないでください。

●急性期の深部静脈血栓症の人は絶対に使用しないでください。肺塞栓症を発症する危険があります。

●炎症性浮腫，蜂窩織炎（ほうかしきえん）の人は絶対に使用しないこと。

※急性期の深部静脈血栓症：体の深い部分にある太い静脈に血の固まりが出来はじめの状態、もしくは出来てから間もない状態。

炎症性浮腫：細菌感染，アレルギ，骨折，捻挫等による炎症で腫れること。

肺塞栓症：血の固まり等が肺動脈に詰まり、呼吸困難や心疾患を起こす症状。

蜂窩織炎：浮腫の部分が細菌感染により、痛みと発熱を伴い赤く腫れる症状。

⚠警告

◎　次の人は使用しないでください

●医師からマッサージを禁じられている人

例）血栓（塞栓）症，重度の動脈りゅう（瘤），急性静脈りゅう（瘤）

各種皮膚炎および皮膚感染症［皮下組織の炎症を含む］

◎　次の人は必ず医師にご相談のうえご使用ください

●ペースメーカなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人。

●悪性しゅよう（腫瘍）のある人。

●心臓に障害のある人。

●妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。

●糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人。

●施療（マッサージ）部位に創傷（ケガ）のある人。

●安静を必要とする人。

例）急性炎症症状［けん（倦）怠感，悪寒，血圧変動など］の強いとき。

衰弱しているとき。

●体温３８℃以上（有熱期）の人。

●骨粗しょう（鬆）症の人，せきつい（脊椎）の骨折，急性［とう（疼）痛性］疾患の人。

●捻挫，肉離れなど炎症性の人。

●スリーブ装着部にむくみや痛みのある人。

※本器を使用中に身体や皮膚に**異常を感じた時は、直ちに使用を中止し、医師にご相談ください。**

⚠ 警告

◎ 下肢(脚)の圧迫中に以下の症状がまれに現れることがあるので、異常が認められたら直ちに使用を中止し、早急に医療機関で適切な処置を受けてください。

※ **腓骨神経麻痺**(ひこつしんけいまひ)
・ヒザから下にシビレやマヒ(麻痺)が発生する症状。

※ **コンパートメント症候群**(区画症候群)
・筋肉に炎症が起こり、腫れ上がり強い痛みが発生します。

◎ スリーブを装着したまま、ヒザやヒジを曲げないでください。

・スリーブにシワが寄り、その部分に過度の圧力が加わり、**腓骨神経麻痺やコンパートメント症候群の原因になる**おそれがあります。

◎ 使用上の警告事項

○ **液体**のかかる場所、**湿気**, **ほこり**の多い場所で使用しないでください。**感電やショート**, **故障**の原因になります。

○ 電源プラグは家庭用**交流100V**コンセントにつないでお使いください。これ以外の電源で使用しますと、**事故や故障**の原因になります。

○ **濡れた手**で電源プラグの抜き差しや、本機の操作をしないでください。**感電やショート**のおそれがあります。

○ 電源プラグをコンセントに抜き差しするときは、**必ず電源プラグ部分を持って**、抜き差ししてください。また電源コードを傷つけたり、無理な力を加えますと電源コードを損傷し、**感電やショート**の原因になります。⇒ P.2(図2)参照

○ **電源プラグやコードが損傷**していたり、コンセントの**差し込みがゆるい**ときは使用しないでください。**発熱やショート**の原因になります。

○ もし**電源コードに損傷や接触不良などの不具合が見付かった場合**は、安全のため**即座に使用を中止**し、弊社もしくは医療機器修理業者に修理をご用命ください。**危険ですので絶対にご自分で修理しようとなさらないでください。**

○ 本機の作動時は、**チューブの先端を目, 鼻, 耳に向けない**でください。チューブから出る圧縮空気により、**目, 鼻, 耳に傷害**を負うおそれがあります。

⚠注意

◎ 使用上の注意事項

○ 安定な場所（傾斜，振動，衝撃などがなく、水平で丈夫な床の上）に置いて使用してください。おもわぬ**事故の原因**になります。

○ 本体やスリーブを暖房器などの**熱源の近くで使用**しないでください。**事故や破損**の原因になります。

○ **他の機器と同時に使用しない**でください。**マッサージ効果を妨げる**だけでなく、**身体に悪影響**を及ぼすおそれがあります。

○ ご使用前に、**ブッシュの番号とエアソケットの番号が一致**して接続してあることを、確認してください。 ⇒P. 8（図11）参照
誤って接続したままマッサージを行いますと、**身体に悪影響を及ぼす**おそれがあります。

○ 本機の定格時間は３０分です、**１回の使用時間は３０分以内**にしてください。

○ 使用中、本機に**異常を感じた場合**は、直ちに**使用を中止**してください。⇒ P.14「１０．故障かなと思ったとき」参照

○ **自分で意志表示ができない人**への使用は、避けてください。
また**体の不自由な人**だけでの使用は、避けてください。
事故やけがのおそれがあります。

○ **思わぬ事故**を防止するため、**子供だけで使用**させたり、**子供の手の届く**ところに保管しないでください。

○ **思わぬ事故**を防止するため、使用時以外は、電源プラグを**コンセントから抜いて**ください。

○ **停電のときは以下の部分を初期状態（安全状態）に戻し**てください。
使用時の状態のままにしておくと、**停電が復旧したとき、思わぬ事故につながる**ことがあります。
・「タイマー」を「切」に戻す。
・「強さ調節」を「弱く」に戻す。
・「電源スイッチ」を「切（下側を押す）」に戻す。
・「電源プラグ」をコンセントから抜く。

○ 本機を使用しても**効果が現れない場合**、もしくはお体に**異常が感じられた場合**は、本機の使用を中止し、速やかに**医師もしくは専門家にご相談ください**。

◎ リンパ浮腫のセルフケアにお使いの方へ

○ お使いになる前に、**必ず医師の診察を受け**、本機の使用が患者様のお体の状態（症状）に適しているかご確認ください。

○ マッサージする圧力，時間，回数は、**必ず医師の指導に従って**ください。

○ **医師の指導に従わず**、むやみに圧力を高くしたり、マッサージ時間を長くしたり、回数を増やしても、効果があがらないだけではなく**症状を悪化させてしまうおそれ**があります。

６． 効能効果

ハドマー２２０Ｓには、次の効能効果があります。

- ○ 血行を促進します
- ○ 筋肉の疲労を回復します
- ○ 筋肉のコリをほぐします
- ○ 神経痛、筋肉痛をやわらげます

この様なときにお薦めします

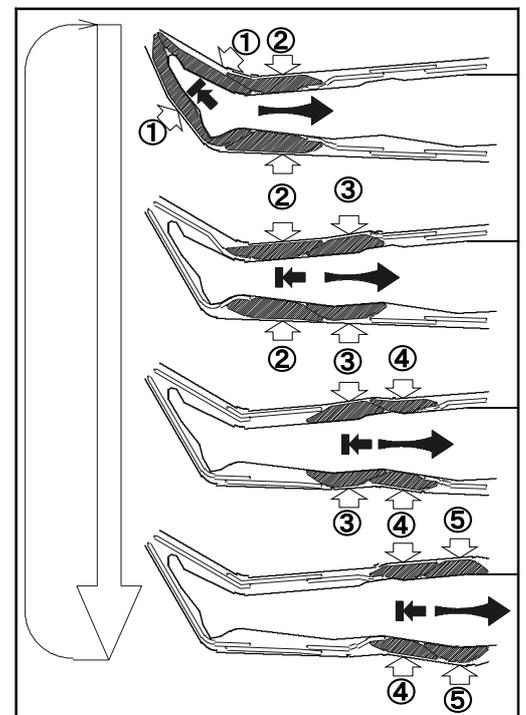
- ○手足の先が冷たく感じられるときに。
- ○長時間の立ち仕事で、手足がだるいときに。
- ○お仕事後の疲労回復に。
- ○スポーツ後のボディケアに。

７． 特長

(1) 空気圧を利用しているため、機械的なゴリゴリとした硬質の圧迫感がなくソフトなマッサージ感が得られます。

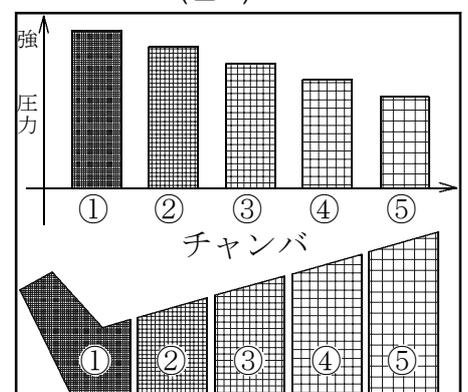
(2) ５室のチャンバからなるスリーブに、手先,足先から胴体に向け、順番に空気圧が供給され、もみあげるように繰り返しマッサージを行います。
※(図6)のように圧迫部位が一巡することを「１サイクル」と呼びます。

(3) 隣り合うチャンバ同士が重なり合うように配置されているので、すきま無くマッサージを行うことができます。

(4) 隣り合うチャンバが２室同時に加圧されますので、効果的な「もみあげ効果」が得られます。

(図6)

(5) 末梢側を強めに、体幹側を弱めに圧迫する、グラデーション機能を搭載しています。⇒ (図7)参照
※末梢側：腕や脚の指の方
　体幹側：胴体に近い方（付け根に近い方）

(6) マッサージする空気の圧力は、圧力計を見ながらダイヤルひとつで簡単に調節できます。

(7) スリーブの外袋を洗濯できるので、清潔にお使いいただけます。

(図7)

８．使用手順

(1)長らくお使いにならなかった場合

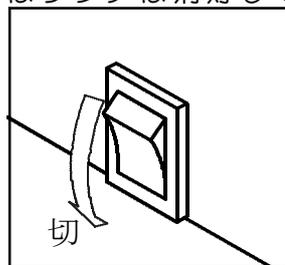
下記３項目の点検を行ってから、「(2)使用前の準備」に進んでください。
なお点検の結果、異常が発見された場合はご使用にならずに、お買い上げ店もしくは弊社まで修理をご依頼ください。

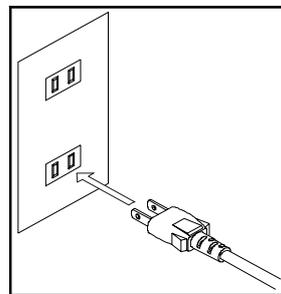
① スリーブの点検
- a.スリーブが清潔に保たれているか。
- b.ファスナはスムーズに開閉できるか。
- c.外袋の縫い目にホツレや、布部分に裂けがないか。
- d.チャンバが経年変化により弾力を失っていないか。またヒビ割れ等により穴が開いていないか。

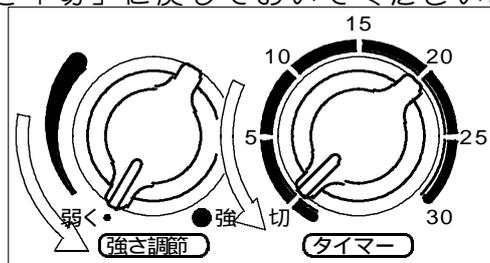
② コネクタユニットの点検
- a.チューブが経年変化により弾力を失っていないか。
- b.チューブからコネクタやブッシュが容易に抜けてしまわないか。もしくは抜けていないか。

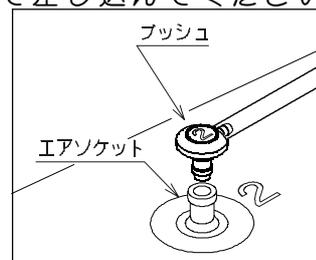
③ 本体の点検
- a.電源コードの被覆が経年変化によりヒビ割れていたり、弾力を失っていないか。また被覆が破れて内部の導線が露出している部分はないか。
- b.タイマーを３０の位置まで回すと、２７～３３分の間に「切」の位置まで戻るか。

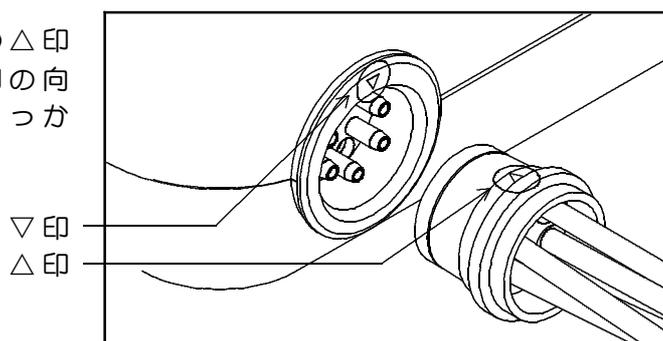
(2)使用前の準備

① 電源スイッチが「切(下側を押す)」になっていることを確認してください。この状態ではランプは消灯しています

(図8)

② 電源プラグをコンセントに接続してください。

(図9)

③ 強さ調節ダイヤルを「弱く」タイマーを「切」に戻しておいてください。

(図10)

④ コネクタユニットのブッシュの番号とスリーブのエアソケットの番号を合わせて差し込んでください。

(図11)

⑤ コネクタユニットのコネクタ部の△印と、本体のコネクタ接続口の▽印の向きを合わせ、真っ直ぐに奥までしっかりと差し込んでください。

(図12)

※ご注意：コネクタを抜き差しする際、**チューブ部分を握ったり、**コネクタ部分を**上下左右にゆすったり、ねじったりしない**でください。**ノズル部分(細い筒状の部分)が折れる**ことがあります。

(3)動作テスト

○実際にマッサージを行う前に、次項「(4)ご使用の手順」と同様の手順で動作テストを行ってください。

○また万が一の事故を予防するため、動作テスト時はスリーブに腕や脚を入れずに行ってください。

○なお動作テストにより不具合が発見された場合はご使用にならずに、お買い上げ店もしくは弊社まで修理をご依頼ください。

① スリーブの外袋に縫い目のホツレや布の裂け等の損傷がないことを確認してください。

② 動作テスト時は必ずスリーブのファスナを閉じて行ってください。

※ご注意：ファスナを開けたまま動作させると、スリーブが**必要以上に膨張し、破損**するおそれがあります。

③ 下記操作部が正しく動作するかご確認ください。

a.電源スイッチを「入」にするとランプが点灯するか。
また「切」にするとランプが消灯するか。

b.タイマーを右(時計回り)に回すとポンプが動作をし始めるか。
逆に「切」まで戻すとポンプが停止するか。

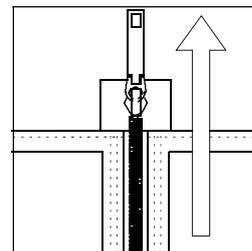
c.強さ調節ダイヤルを右(時計回り)に回すと、マッサージ圧は上昇するか。
逆に左(反時計回り)に回すと、マッサージ圧は下降するか。

④ 腕・脚スリーブの末梢側から体幹側に向け１，２，３，４，５の順番にチャンバが膨らむか。⇒ P.7(図6)参照

⑤ 動作テストが終了したら、コネクタを本体接続口から外し、スリーブ内の空気を抜いてください。⇒P.９(図12)参照

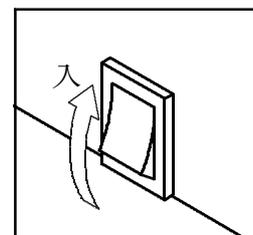
(4)ご使用の手順

①スリーブを腕もしくは脚に装着してください。

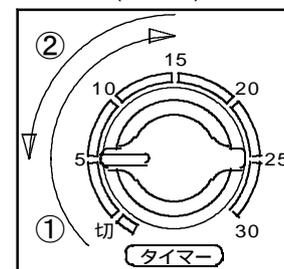
※ご注意：マッサージ中にスリーブ内部の圧力によりファスナが開いてしまうことを防止するために、ファスナが長めになっています。ファスナが**破損するのを防止**するために、**ファスナは必ず一番上まで閉めて**ください。

(図13)

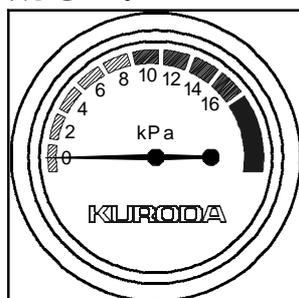
※ご注意：**スリーブにおおわれる部分に硬い物**(大きな指輪やボタン,腕時計,ポケット内の鍵束など)**が無いことを確認**してください。スリーブが膨張すると強い力で押し付けられるため、**けがをしたりスリーブが破損する原因になります。**

※ご注意：**膨らんでいるスリーブに**体重をかけたり、関節を曲げたり、**大きな力を加えると**、スリーブに内蔵されているチャンバ(空気袋)が**パンクする**ことがあります。

②電源スイッチを「入(上側を押す)」に切り換えてください。
電源が入ると電源スイッチが赤く点灯します。

(図14)

③「タイマー」を時計回りにまわし、マッサージ時間を設定してください。

> ※ご注意：10分以下の比較的短い時間にセットする場合は、①いったん15分以上にダイヤルを回してから②戻すように回してセットしてください。

(図15)

④「圧力計」にはスリーブに供給されている空気の圧力が「kPa(キロパスカル)」単位で表示されます。この圧力を「マッサージの強さ(圧)」とお考えください。

(図16)

⑤ 圧力計を見ながら「強さ調節ダイヤル」を回し、目的の強さに圧力を調節してください。⇒ P. 8 (図10)参照

※ご注意：マッサージの強さはダイヤルを回してから、１分くらいかけて徐々に変化します。様子を見ながら少しずつ調節してください。

※ご注意：ダイヤルは軽く回ります。強く回すとダイヤルが破損することがあるのでご注意ください。

⑥ 設定したマッサージ時間が経過しますと、マッサージが終了します。

○途中でマッサージを中止する場合は「タイマー」を手動で「切」に戻してください。⇒P. １０(図15)参照

⑦ マッサージ終了後１分ほどかけて、自動的に(少しずつ)スリーブ内の空気が抜けます。

お急ぎの場合は、コネクタをコネクタ接続口から抜いてください。
⇒(図17)参照

必ずスリーブ内の空気が抜けてからファスナを開き、スリーブを腕・脚から外してください。

※ご注意：スリーブがパンパンに膨らんだ状態でファスナの開閉を行いますと、ファスナが破損します。

⑧ 強さ調節ダイヤルを「弱く・」の位置まで戻してください。
タイマーが「切」に戻っていることを確認してください。

⑨ 電源スイッチを「切(下側を押す)」に戻してください。
電源スイッチのランプが消灯します。⇒(図18)参照

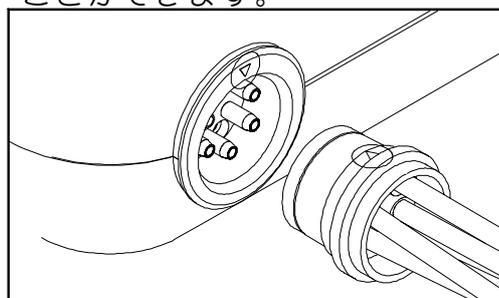
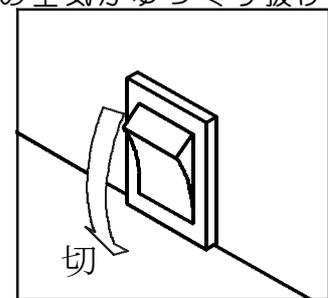
⑩ 電源プラグをコンセントから抜いてください。
コネクタ接続口からコネクタを抜き、本体とコネクタユニットを分離してください。
エアソケットからブッシュを抜いて、コネクタユニットとスリーブを分離してください。

(5)緊急停止の方法

※マッサージ中、お体の不調や本機の故障により緊急停止しなければならないときは、下記の２つの方法がございます。

①本体からコネクタを抜く
・スリーブ内の空気を素早く抜くことができます。

(図17)

②電源スイッチを切る
・全機能が停止し、スリーブ内の空気がゆっくり抜けます。

(図18)

9．お手入れのしかた

⚠ 警告

○ お手入れの際は、必ず電源プラグを**コンセントから抜いて**ください。湿らせた布で拭く際に**感電するおそれ**があります。

○ お手入れの際、本体に水等の**液体をかけない**でください。内部に液体が残り、使用の際に**感電やショート**のおそれがあります。

⚠ 注意

○ お手入れの際、ベンジン,シンナ等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。**色落ち**,**部品の損傷**,**劣化**の原因になります。

○ 本体を**直射日光**が当たる場所に**置かない**でください。**本機を損傷**したり**劣化を早める**原因になります。

(1)本体のお手入れのしかた

① 本体,コネクタユニットは、ぬるま湯か薄めた中性洗剤を含ませた布を**よく絞り**、それで拭いてください。

② 本機は次回の使用に支障ないよう、必ず清浄にしてから、湿気が少なく、日影の(紫外線の当たらない)涼しい場所に、整理して保管してください。

(2)スリーブのお手入れのしかた

⚠ 警告

○ スリーブに**チャンバを入れたまま水洗いしない（液体に浸けない）**でください。チャンバ内部に水分が残り、そのまま使用すると**感電や故障**の原因になります。

⚠注意

○ **不潔な状態でスリーブを使用すると、感染症**の原因になるおそれがあります。
特にリンパ浮腫の患者様の場合は、**蜂窩織炎**(ほうかしきえん)発症の原因になるおそれがあります。
○ お手入れの際、ベンジン,シンナ,塩素系の洗剤や消毒薬は絶対に使用しないでください。**色落ち,部品の損傷,劣化**の原因になります。
○ チャンバを直射日光や蛍光灯などの**強い紫外線の当たる場所に**長時間**置かない**でください。**急速に劣化します。**

※以下の説明はP.３にありますスリーブのイラストと合わせてご覧ください。

① スリーブが汚れたら、清潔にしてからお使いください。以下に清潔にするための手順をご説明いたします。

② スリーブのファスナを全開にして、「開き」の状態にしてください。

③ スリーブに内蔵されている半透明の空気袋を「チャンバ」と呼びます。スリーブ内側の開口部から、チャンバを全て取り出してください。

④ チャンバは薄めた洗剤または消毒用アルコールを染み込ませたタオルで拭いてください。
a. 熱に弱いので乾燥機やアイロンを使用すると、溶けてしまいます。
b. 素材が傷まないように風通しの良いところで、陰干ししてください。

⑤ 「外袋」は一般的な衣類と同様に洗濯することができます。
a. 熱に弱いので乾燥機やアイロンを使用しないでください。
耐熱温度は１２０℃以下です。
b. 布が傷まないように風通しの良いところで、陰干ししてください。

⑥ チャンバを元通りに外袋に納めてください。なおチャンバは全て形が異なります。エアソケットの近くに印刷されている型式番号と、P.３のイラストを参考に、正しい場所に納めてください

⑦ スリーブは次回の使用に支障ないよう、必ず清浄にしてから、湿気が少なく、日影の(紫外線の当たらない)涼しい場所に、整理して保管してください。

(3)定期点検のお勧め

① 本機は医療機器です。安全にお使いいただくため、１～２年に一度、定期点検を受けられることをお勧めいたします。

② 定期点検をご依頼の際は、本機をご購入になりましたお買い上げ店または、弊社までご連絡ください。

③ 連絡先は本書の裏表紙に記載してございます。

１０．故障かなと思ったとき

⚠ 警告

- ○ 本機が**故障したときは、むやみにいじらず**コンセントから**電源プラグを抜き**、貼り紙等で**故障の表示**をし、他の人が誤って使用しないようにしてください。そのまま放置すると**思わぬ事故**の原因になります。
- ○ 本機は絶対に**分解したり、勝手に修理・改造を行わない**でください。**感電や事故の**原因になります。またこれによる故障は保証期間内であっても**保証の対象外**となります。

(1)下記の表を参考にして、点検を行ってください。

	症　　状	原因と思われること	対　処　方　法
①	ブッシュをエアソケットに抜き差しするのがキツイ。	ブッシュとエアソケットの滑りが悪くなっています。	ブッシュの差し込み部分に食用油(マーガリンやサラダ油)をティッシュ等を用い、極少量塗ってください。
②	マッサージ中にファスナが途中から開いてしまう。	ファスナが摩耗していると考えられます。	ファスナ交換をお申し付けください。
③	マッサージ圧が１箇所だけ弱く感じる。	本体のコネクタ接続口内にあるノズルが折れていませんか？	本体の修理依頼をしてください。
④		コネクタユニットのコネクタとチューブの接続部分が折れていませんか？	コネクタユニットの修理をお申し付けください。
⑤		スリーブ内のチャンバがパンクしている場合があります。	パンクしているチャンバを、交換してください。
⑥	タイマーが動かないまたは、設定時間より長くかかりすぎる。	タイマーの故障(寿命)と考えられます。	タイマーを交換いたします。修理をお申し付けください。
⑦	タイマーを短時間にセットすると、タイマーが動かない。	いったんダイヤルを１５以上まで回していますか？	いったん１５以上に回し、戻す様にしてセットしてください。
⑧	電源スイッチを｢入｣にしてもランプが点灯しない。	電源コードのプラグはコンセントに接続されていますか？	電源コードのプラグをコンセントに接続して再度確認願います。
		電気的な故障が起きていると考えられます。	本体の修理依頼をしてください。

(2)上記の表を参考に点検を行った上で、なお異常がある場合は直ちに使用を中止し、お買い上げ店または弊社までご連絡ください。

１１．廃棄方法について

○ハドマー２２０Ｓ及び、その付属品等がご不要になりました場合の、廃棄方法についてご説明申し上げます。

(1)ハドマー２２０Ｓ本体の廃棄方法

○一般的な家電製品を廃棄する際の地方自治体のルールに従ってください。

(2)コネクタユニットの廃棄方法

○プラスチックゴミを廃棄する際の地方自治体のルールに従ってください。
○素材　・コネクタ部分：ＡＢＳ
　　　　・ブッシュ部分：ＰＯＭ
　　　　・チューブ部分：ポリウレタン

(3)スリーブの廃棄方法

○外袋：古着，古布を廃棄する際の地方自治体のルールに従ってください。
　　素材　　・布部分　：ポリエステル
　　　　　　・ファスナ：ナイロン，真鍮
○チャンバ：プラスチックゴミを廃棄する際の地方自治体のルールに従ってください。
　　素材　　・ポリウレタン

(4)取扱説明書等、書類の廃棄方法

○古紙を廃棄する際の地方自治体のルールに従ってください。
※保証書には個人情報が記載されています。廃棄の際にはご注意ください。

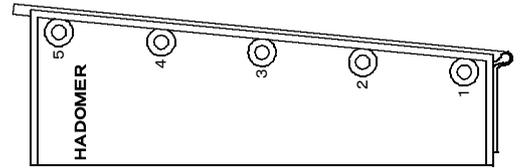
(5)梱包材の廃棄方法

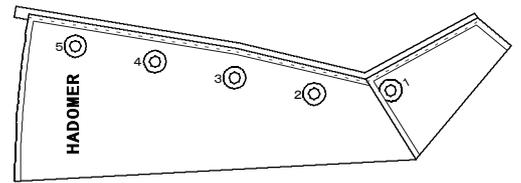
○箱　　：段ボールを廃棄する際の地方自治体のルールに従ってください。
　　素材：段ボール(紙)
○緩衝材：プラスチックゴミを廃棄する際の地方自治体のルールに従ってください。
　　素材：ポリエチレン
○ポリ袋：プラスチックゴミを廃棄する際の地方自治体のルールに従ってください。
　　素材：ポリエチレン

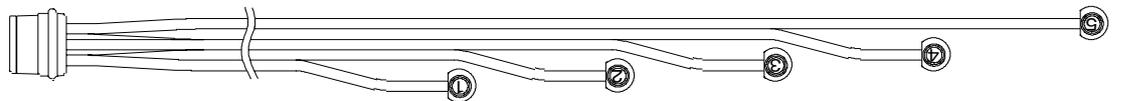
１２．付属品のご紹介

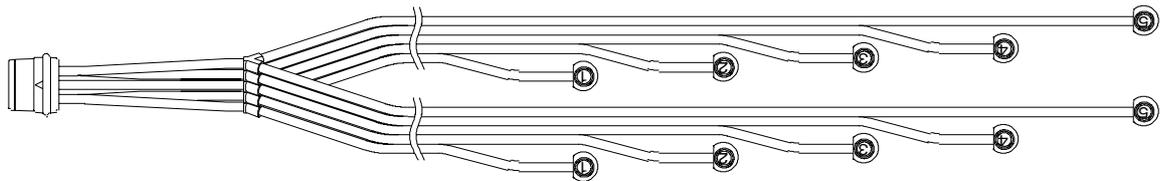
付属品はお客様の使用目的に合わせて別途お買い求めいただくことが出来ます。
詳細につきましては、お買い上げ店もしくは弊社までお問い合わせください。
※ご注意：ハドマー２２０Ｓには、下記に指定した付属品以外のものを使用(接続)しないでください。

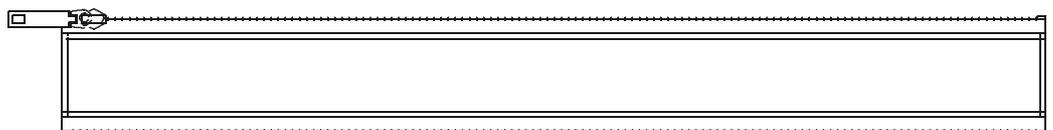
(1)腕用スリーブ：ＣＡ－ＰＵ３

○指先から上腕部までをマッサージするための袋です。
○外袋，チャンバ単体でも販売しております。

(2)脚用スリーブ：ＣＦ－ＰＵ３

○つま先から大腿部までをマッサージするための袋です。
○外袋，チャンバ単体でも販売しております。

(3)コネクタユニットＳ：ＣＵ－Ｓ

○スリーブを１枚(片腕もしくは片脚)で使用するときに用いる、本体とスリーブをつなぐチューブです。

(4)コネクタユニットＷ：ＣＵ－Ｗ

○スリーブを２枚同時(両腕もしくは両脚)に使用するときに用いる、本体とスリーブをつなぐ分岐型のチューブです。

(5)腕用エキスパンダ：ＥＡ－ＰＵ３
(6)脚用エキスパンダ：ＥＦ－ＰＵ３

○スリーブが入らないときやキツイときに、サイズを拡げるための部品です。
⇒ お客様のサイズに合わせてお作りいたします。詳細はお買い上げ店までお問い合わせください。

１３．保証・サービスについて

保証書，お客様登録カードに、お買い上げ日，お買い上げ店名の記入が無き場合には、その**保証書は無効**となりますのでご注意ください。

(1) 保証期間中に、万一製造上の原因・理由に基づく故障が発生した場合、お買い上げ店、または弊社まで、保証書をご提示いただければ、無償で修理いたします。

(2) ハドマー２２０Ｓ本体の保証期間（無償修理期間）は、お買い上げ日より１ヶ年です。

(3) 次の場合は、**保証期間中でも修理費を頂戴いたします。**

① お取り扱い上の不注意による故障の場合。

② 不当な修理，改造，調整，分解などをされた場合。

③ 地震，火災，水害などの天災地変による故障の場合。

④ 他の用途に使用して故障した場合。

⑤ 保証書のご提示がない場合。

⑥ **お客様登録カードを、ご返送なさっていない場合。**

⑦ 消耗品の修理やお買い換えの場合。
- スリーブ，コネクタユニット，エキスパンダは消耗品です。
- 消耗品はそれぞれ単品で販売しております。お買い上げ店までご注文ください。

(4) 保証期間経過後の修理などについては、お買い上げ店または弊社までお問い合わせください。

(5) お客様登録カードについて

① お手数ではございますが必要事項をご記入のうえ、必ず弊社までお送りください。

(6) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

(7) 保証書は日本国内においてのみ有効です。

お買い上げ店

製造販売元

黒田精工株式会社

〒212-8560　神奈川県川崎市下平間239番地

ＴＥＬ（直)044-555-3521　(代)044-555-3800

第二種医療機器製造販売業　１４Ｂ２Ｘ０００１５